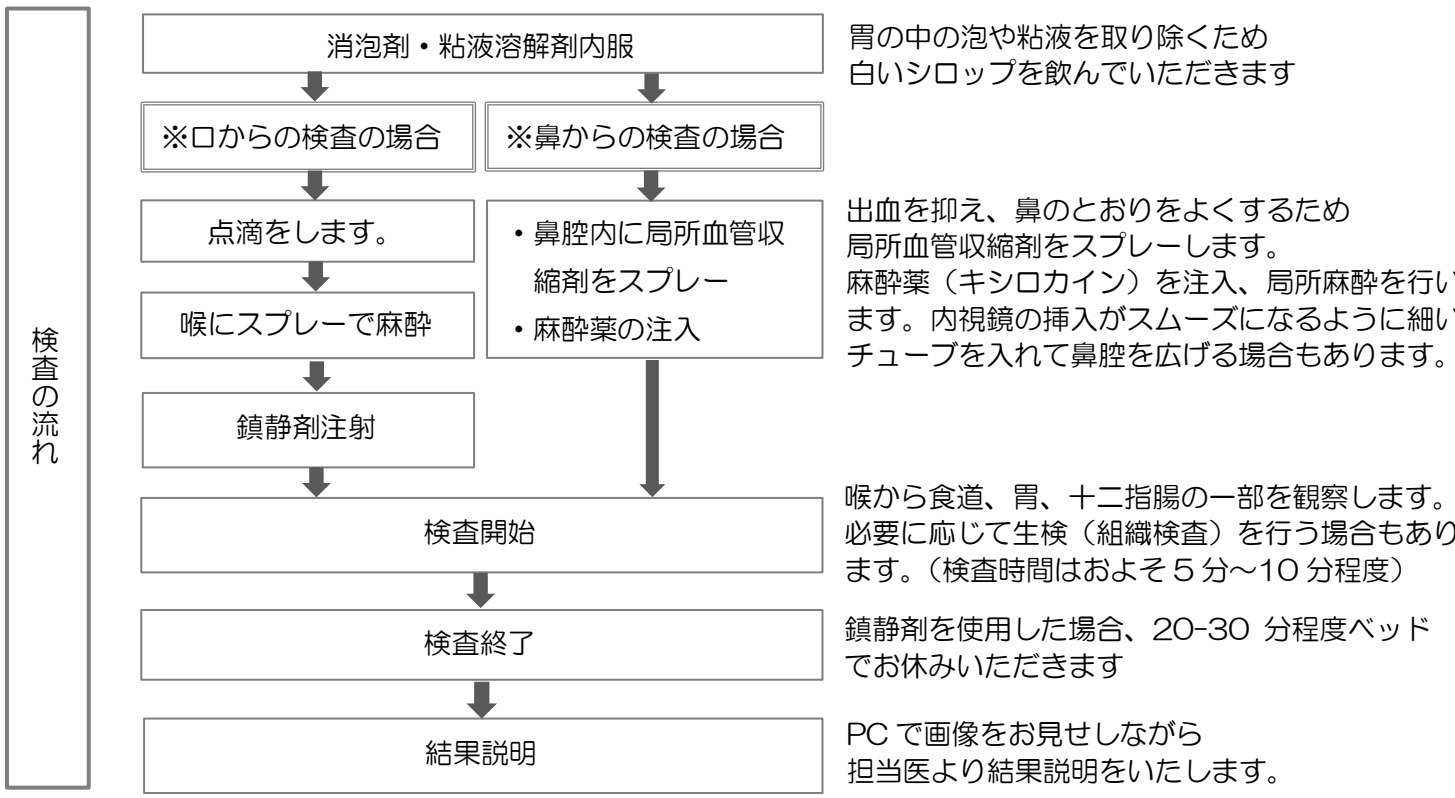


胃内視鏡検査説明書・予約票

ID: _____	検査日時: 年 月 日 () [:] ~
氏名: _____ 様	□内視鏡の前に腹部超音波 (:) あり ※検査時刻の10分前には来院ください

検査目的 食道・胃・十二指腸の一部の粘膜を内視鏡（直径10mm、経鼻は約6mm）で直接観察し、逆流性食道炎や胃炎、潰瘍や癌などの病気を発見、診断するための精度の高い検査です。当院では従来の口からの検査に加え、鼻からの検査も可能です。ご希望に応じ、鎮静剤を使用した、より苦痛の少ない検査も選択いただけます。



飲食について	検査前日	夕食 □午後9時まで □通常通り	内服薬	<input type="checkbox"/> いつも通り内服してください
	検査当日	※水・お茶は検査1時間前までとって いただいて結構です		<input type="checkbox"/> 朝のお薬は飲まないでください。
生検について	朝食	<input type="checkbox"/> 食べないでください <input type="checkbox"/> 検査の8時間前までに終わらせてください。（具の入っていないスープや味噌汁など、できるだけ固形物のないもの。野菜も避けてください） <input type="checkbox"/> 通常通りで結構です	生検について	<input type="checkbox"/> () のみ (:) までに内服してください。
	昼食	<input type="checkbox"/> 食べないでください <input type="checkbox"/> 検査終了後可能		<input type="checkbox"/> () は 月 日より内服を中止してください。
検査中病変が見つかった場合、必要に応じて生検（組織検査）を行います。生検とは病変の一部を鉗子（かんし）という処置具でつまみ、顕微鏡で観察する検査で、より精密な検査が可能になります。0.002%に出血の合併の可能性があります				

偶発症 日本消化器内視鏡学会の全国調査（2019年～2021年）によると、胃内視鏡で0.044%（経口）、0.291%（経鼻）の偶発症が報告されています。主な偶発症は裂創や出血です。また、前処置で使用する麻酔薬などによるショック、鎮静剤による呼吸抑制や呼吸停止、ショックなどの偶発症が0.0028%で認められたとの報告がされています。当院では検査中血圧・脈拍・酸素飽和度などの測定を行い、気道確保器具や酸素投与、昇圧剤、鎮静剤に対する拮抗剤など、偶発症発生時に迅速に対応できるよう準備を整えています。

費用	3割負担の場合	鎮静剤は安全性を考慮した量を使用しており、その効果には個人差もあるため必ずしも全く苦痛なく検査が可能となるわけではありません。鎮静剤使用を希望された場合、車やバイク、自転車での来院はおやめください。
	観察のみ 5000円 生検あり 9000～16000円	